



Press Release
HBC 北海道放送株式会社

※「ガッチャンコ」とは…
「くっつける」「ひとつになる」という意味で使われる言葉。
HBCが、人と人、地域と地域を「つなぐ」存在でありたい
という願いがこめられています。

2020年9月17日

9月21日(月)午前5時 HBC ラジオ 新社屋で放送開始 各番組で記念企画を放送

今春完成したHBCの新社屋がいよいよ稼働します。9月21日(月)早朝、HBCラジオが新社屋で放送を開始します。午前5時から放送の「ファイターズ&ミュージック『朝イチ!』」が新しいスタジオでの第一声となります。HBCラジオの各番組では社屋移転にちなんだ記念企画を放送する予定です。

▼「朝刊さくらい」(月～金午前6時半～)

⇒「朝刊さくらい」を放送する新社屋のラジオ第1スタジオの「愛称」を番組独自にリスナーから募集。

▼「気分上昇ワイド ナルミッツ!!!」(月～金午前10時50分～)

⇒これまで同時間帯に放送されていた番組のパーソナリティーがゲスト出演。
21日:松永俊之さん、22日:鈴木一平さん

▼「カーナビラジオ午後一番!」(月～金正午～)

⇒現社屋での最後の放送となる18日(金)に、メッセージテーマ「HBCラジオの思い出」をリスナーから募集。抽選で「引っ越しで発見!お宝グッズプレゼント」を実施(予定)。

▼「After Beat～アフタービート」(月～金午後4時～)

⇒新社屋のスタジオを飛び出し、HBCラジオのスタッフルームがある6階フロアと8階にあるHBCウェザーセンターから中継。

なお、現社屋での最後の放送は、HBCラジオのかつてのテーマ曲「ウポポ」で締めくくります。「ウポポ」は1952年にサービス放送が始まった時から2000年2月までHBCラジオのオープニングとクロージングに使われていた曲で、映画「ゴジラ」のテーマ曲などで知られる北海道出身の作曲家、伊福部昭の作品です。アイヌの古謡に着想を得たメロディーが開局当時から話題となりました。「ウポポ」の放送は9月20日24時2分ころ、(暦日21日午前0時2分ころ)からです。

HBC 新社屋は 2018 年 9 月に建設工事が始まり、今年 3 月 31 日に竣工しました。デザインは北海道庁赤れんが庁舎に代表される周辺のエリアと一体感を醸しだし、天然木などの地場産材を積極的に採用しました。ガラスをメインとしながら、低層部にはレンガを採用するなど、ぬくもりと温かみを感じられる外観です。夜間にはライトアップを行い、幻想的な光の色で北国の四季を表現します。

もう一つの特徴が災害報道を重視した機能です。非常用発電機を最上階に設置し、地震や風水害の被災リスクを低減。大規模災害が発生した時は、1 階に設置されたデジタルサイネージを活用して生活情報を発信します。

なお、HBC テレビは 10 月 12 日から新社屋での放送をスタートする予定です。



◎住所:札幌市中央区北1条西5丁目

◎建築概要:地下1階地上9階建て
高さ40.09メートル

◎延べ床面積:
1万2376.02平方メートル

◎敷地面積:1671.50平方メートル

◆お問い合わせ:HBC 北海道放送株式会社
社長室広報 CSR 部 (TEL:011-232-5821)